

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]
[この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

夜間工事が始まりました！

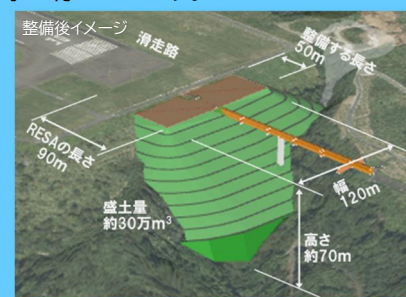
令和8年5月から進入灯橋梁の改修工事が始まりました。RESA拡張工事に伴い、既設の橋梁の一部及び橋台を撤去し、新たに橋台を設置しています。資材を持ち上げるためにクレーン車を使用していますが、吊り上げる際に空港の高さ制限を超えてしまうため、空港運用時間外の夜間に作業を行っています。



滑走路端安全区域 (RESA) とは

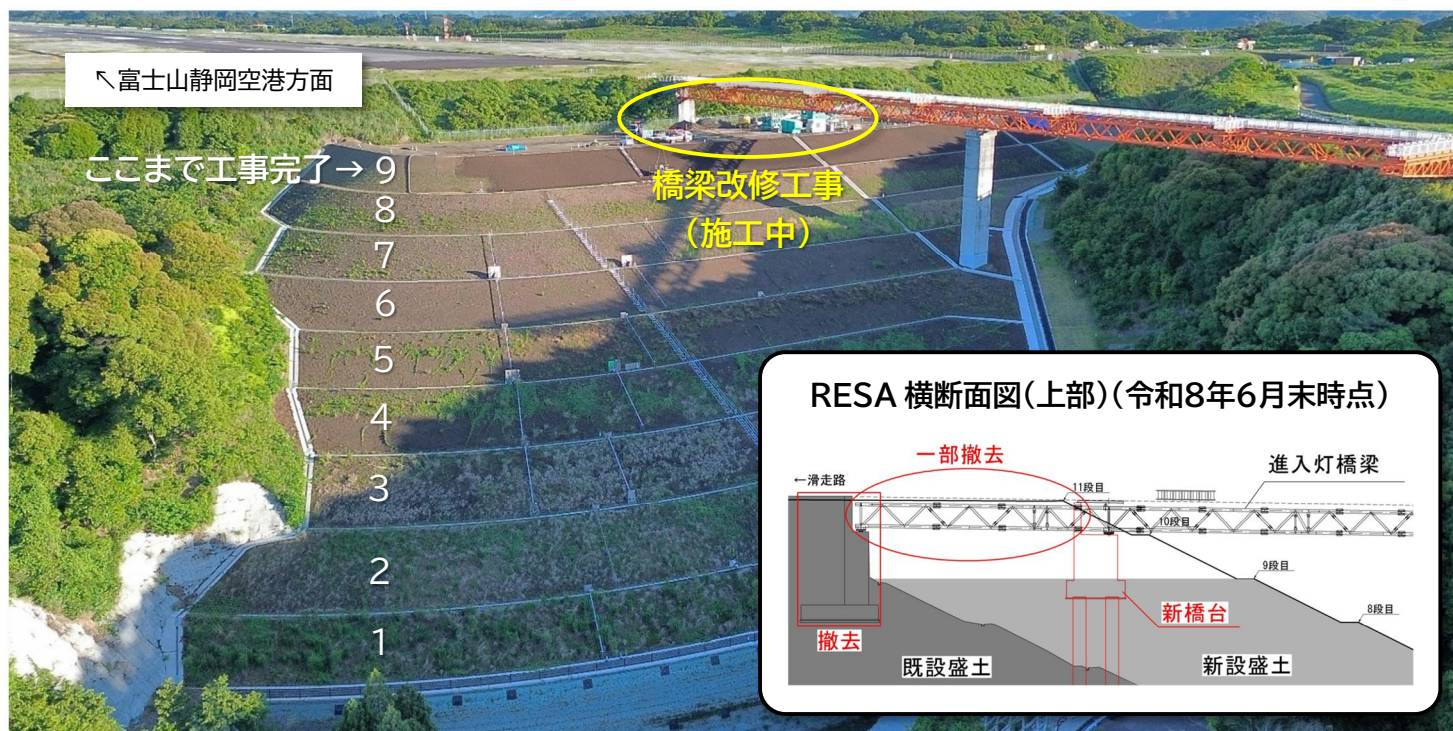
RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」などの事故を起こした際に、航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことを言います。

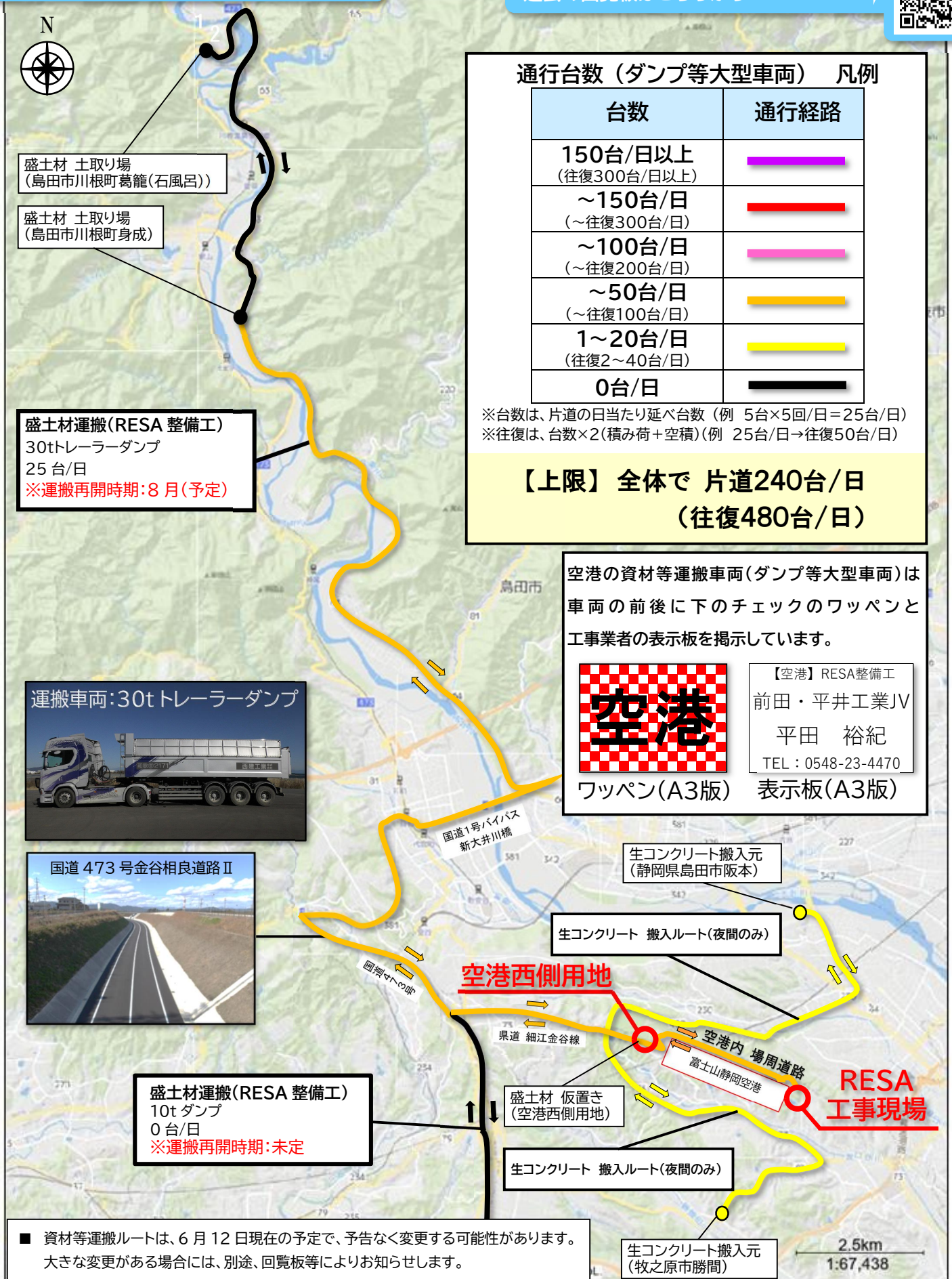
富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



RESA 施工状況

令和8年6月末時点で全11段のうち、9段目までの施工が完了し、現在、進入灯橋梁の改修工事を行っています。近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。





※出典: (株) MIERUNE 背景地図を空港調整室が編集

静岡県 空港管理課空港調整室(島田土木事務所駐在)

〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1 TEL:0547-37-7316 FAX:0547-37-7319

Eメール: airport-cyousei@pref.shizuoka.lg.jp